

令和元年度

## 仙台大学同窓会福島県支部総会報告

仙台大学同窓会福島支部の令和元年度総会が、多数のご来賓の皆様のご臨席のもと開催されました。再開2年目を迎える今年度は、8月17日（土）郡山市の郡山ビューホテルアネックスを会場に開催し、県内各地より約50名の同窓生の皆様のご参加をいただきました。総会には、同窓会本部より岩槻芳夫会長様、同窓会理事八巻芳信様、同窓会事務局長大河原則夫様、仙台大学教授の江尻雅彦様のご臨席を賜り、年次報告、役員改選等の協議を行いました。また、引き続いての懇親会におきましては、ご来賓として地元郡山市長品川萬里様、仙台大学理事長朴澤泰治様、仙台大学学長遠藤保雄様、今年度から理事に就任の藪田雅之様にもご臨席を賜り、大懇親会を開催いたしました。なお、実績報告におきましては、仙台大学アスレティックトレーナー部が郡山シティマラソンへ協力した際の支援の様子、仙台大学サッカー部の天皇杯いわきFC戦に同窓会支部役員が応援に駆けつけた様子など、同窓会福島県支部として関わってきた事業について報告がありました。また、今回の総会には、福島県支部として仙台大学の現役学生を3名招待いたしました。同窓会福島県支部としては、これからも沢山の同窓生諸君が関わり、今後の仙台大学の発展につなげていくための一つの試みとしての参加です。今年度は、再開後2度目の開催であり、同窓会福島県支部の活動もまだ道半ばではありますが、多くの同窓生の皆様方のご賛同を心の支えに、今後の更なる活動の充実につなげてまいりたいと存じます。大学開学期の様々な困難をご経験の1期、2期の大先輩の皆様方、今まさに船岡の地で学ぶ現役学生の皆さん、施設も環境もその時代で異なりますが、あの船岡の地で過ごした青春の日々の思い出は、時を超えて共通の話題となりました。世代を超え、職業を超え、共に愛する母校の思い出や今の母校の様子に懐かしくも、頼もしく感じられる貴重な時間を過ごすことができました。

（仙台大学同窓会福島県支部事務局）



【同窓会福島県支部総会・懇親会参加者】 ご来賓の品川郡山市長様、朴沢理事長様ありがとうございました。

時を超えて、母校仙台大学への思いは今も変わらず、最後は仙台大学校歌、

大先輩の素晴らしいエールに皆心熱くなった一日でした。

仙台大学同窓会福島県支部総会・懇親会より



遠藤学長、江尻教授からは、仙台大学の現在の様子について説明がありました。



現役大学生が同窓会初参加の試み 校歌、エールは今年も丹野先輩です。



郡山シティマラソン協力（アスレティックトレーナー部）仙台大学サッカー部天皇杯応援